

Etats	Date de ratification ou d'adhésion
Norvège	24 juin 1931
Nouvelle Zélande	23 juin 1931
Pays-Bas	5 oct. 1932
Perse (Iran)	
Pologne	29 juin 1932
Portugal	8 juin 1931
Roumanie	24 oct. 1931
Siam	3 juin 1939
Slovaquie	15 sept. 1939
Suède	3 juil. 1931
Suisse	19 déc. 1930
Tchécoslovaquie	12 oct. 1937
Turquie	10 mars 1934
Uruguay	
Vénézuéla	
Yougoslavie	20 mai 1931

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死没者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

注意

(本審案用紙ハ三年以内保存ノモノニ使用スルモノトス)

陸軍

保存期限 三年		決裁指定 局長		執行指定 原		第 五 號	
政務次官 回付 決裁前 連帶 課名	受領 番號	大臣 委		主務局長		防衛甲第四四二號	
起元廳(課)名 大日本航空株式會社	件名 航空許可ニ關スル件	次官 政務 次官	高級 副官	主務 課長	主務 課長	昭和三十五年九月二十七日	昭和三十五年九月二十七日
執行(決裁)後 回覽課名	參與官	書記官	審案 筆記者	局長	局長	昭和三十五年九月二十七日	昭和三十五年九月二十七日
				局長	局長	昭和三十五年九月二十七日	昭和三十五年九月二十七日
				局長	局長	昭和三十五年九月二十七日	昭和三十五年九月二十七日

陸普

列官より出願人へ通第(題所當是令商經由)

九月二十四日附日航運第三〇一號、首題、一俵、首題、一俵、願出、一通、許、可、セ、ラ、レ、タ、ム、ニ、付、依、命、通、第、二、

沃川後連總領、以

陸普

二十七日

列官より東部、中部、西部、朝鮮、台湾、関東軍、各參謀長、東京、博、由、良、豐、陳、下、周、長、崎、老、岐、父、島、鍾、梅、海、水、興、海、奄、美、大、島、基、隆、街、湖、島、高、札、津、統、統、順、各、要、塞、司、令、官、陸、軍、運、務、部、長、旭、川、熊、本、冬、師、團、參、謀、長、支、那、進、軍、總、參、謀、長、へ、通、第、二、

首題、一俵、二、同、三、別、紙、甲、俵、一、願、出、二、對、乙、俵、一、通、許、可、セ、ラ、レ、タ、ム、ニ、付、依、命、通、第、二、

陸普第六八六七號

昭和十五年九月二十七日

一、本誌二編第六八七號
二、本誌二編第六八七號
三、本誌二編第六八七號
四、本誌二編第六八七號
五、本誌二編第六八七號
六、本誌二編第六八七號
七、本誌二編第六八七號
八、本誌二編第六八七號
九、本誌二編第六八七號
十、本誌二編第六八七號

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死歿者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

別紙 甲 號

日航運第三〇一號

昭和十五年九月二十四日

東京市麴町區有樂町一丁目一番地一

大日本航空株式會社

總裁 中川 健藏

陸軍大臣 東條 英機 殿

航空許可願

茲ニ昭和十五年五月三十日付陸普第三五七四號ヲ以テ得候航空許可中
十月一日ヨリ出發地、出發日時、通過地、到着地、到着豫定日時ヲ別
紙並左記ノ通り變更ノ上實施致度候條御許可被成下度此段御願仕候也

記

一、通過地變更

東京—北京線中

舊コース

東京—福岡—京城—青島—北京—京城經由—

新コース

東京—福岡—日ノ浦—平戸島西南部—巨文島—青島—昌邑—天津—北京—青島—福岡間直航—トス

此は舊コース（東京—福岡—京城—青島—北京—京城經由—）
上は新コース（東京—福岡—日ノ浦—平戸島西南部—巨文島—青島—昌邑—天津—北京—青島—福岡間直航—トス）
（本入札の條件に於てハ予ハニ別ル）

本入札の條件に於てハ予ハニ別ル

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死歿者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

別紙乙號

陸普第

號

航空許可ニ關スル件通牒

昭和十五年九月

日 陸軍省副官 川原直一

大日本航空株式會社
總裁 中川健藏 殿

九月二十四日附日航運第三〇一號首題ノ件願出ノ通許可セラレタルニ
付依命通牒ス

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死没者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

三三四號

意 見 書

昭和十五年九月二十六日

陸軍大臣 東條 英機 殿

麹町憲兵隊長印

東京市麹町區有樂町一丁目一ノ一
大日本航空株式會社

總裁

中川

健

藏

右昔別紙ノ通り軍機保護法施行規則第十六條
ニ基キ航路等変更許可ヲ願出タルニ付許可然
可キ事ト思料ス

日航運第三〇一號

四九九九

昭和十五年九月二十四日

陸軍大臣 東條英機 殿

航空許可願

農ニ昭和拾五年五月參拾日付陸普第三五七四號ヲ以テ得候航空許可申十月一日ヨリ出發地、出發日時、通過地、到着地、到着豫定日時ヲ別紙並左記ノ通り變更ノ上實施致度候條御許可被成下度此段御願仕候也

記

東京市麹町區有樂町一丁目一番地一

大日本航空株式會社

總裁

中川健藏



一、通過地變更

東京―北京線中

舊コース 東京―福岡―京城―青島―北京（京城經由）

新コース 東京―福岡―日ノ浦―平戸島西南部―巨文島―青島―
昌邑―天津―北京（青島―福岡間直航）トス

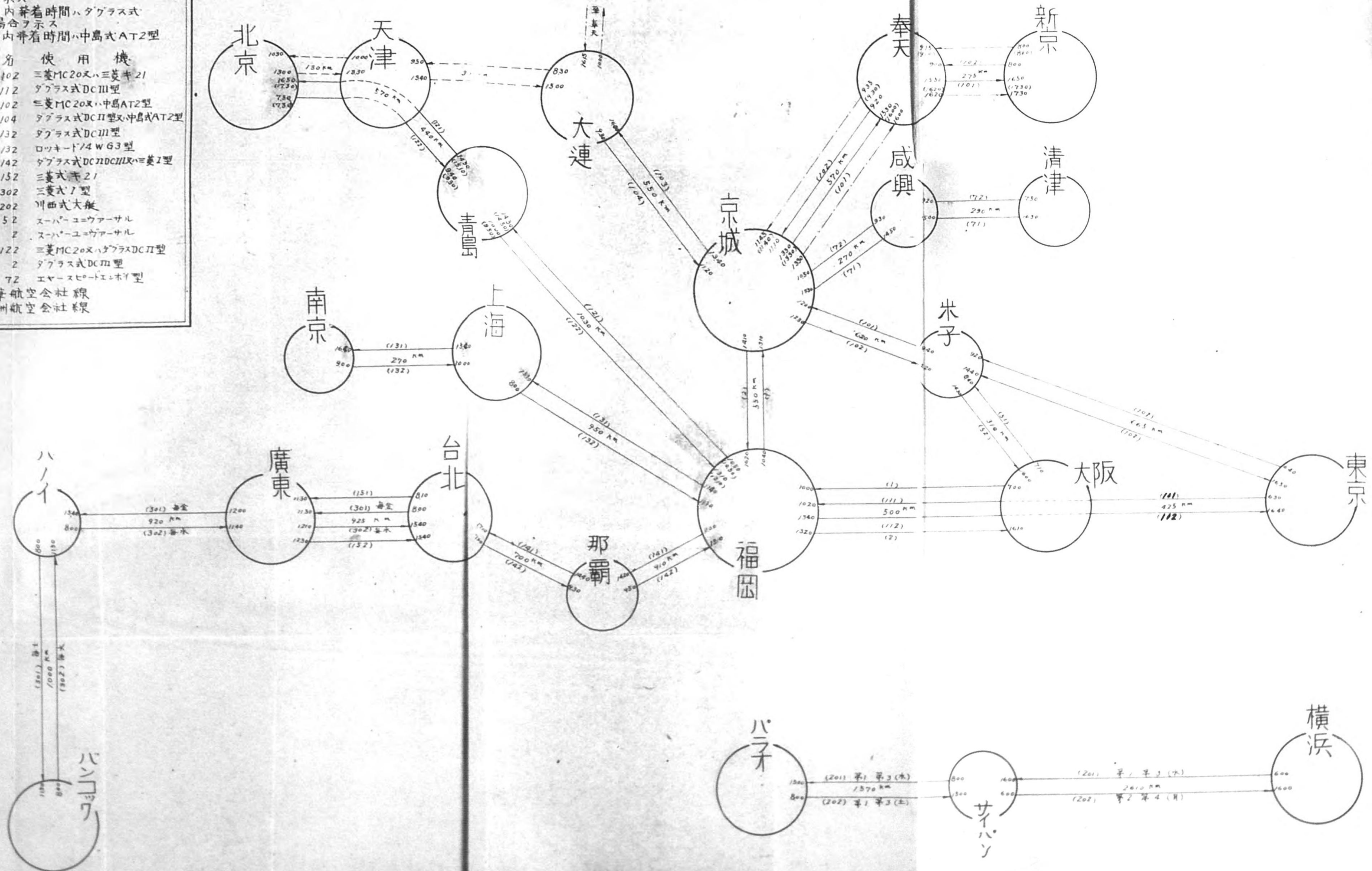
秘

定期航空發着時間表

(自) 昭和5年10月1日 (至) 昭和16年3月31日

備考

(1) 発着時間・内地時間ヲ示ス
 (2) ()内数字ハ便名ヲ示ス
 (3) 福岡北京線中()内發着時間ハダグラス式DC II型使用ノ場合ヲ示ス
 (4) 京城新京線中()内發着時間ハ中島式AT2型使用ノ場合ヲ示ス
 (5) 區間便名 使用機
 (イ) 東京京城間 10/102 三菱MC20又ハ三菱キ21
 (ロ) 東京福岡間 11/112 ダグラス式DC III型
 (ハ) 京城新京間 10/102 三菱MC20又ハ中島AT2型
 (ニ) 京城大連間 103/104 ダグラス式DC II型又ハ中島式AT2型
 (ホ) 福岡上海間 13/132 ダグラス式DC III型
 (ヘ) 上海南京間 13/132 ロッキード14WG3型
 (ト) 福岡台北間 14/142 ダグラス式DC II型又ハ三菱I型
 (チ) 台北広東間 15/152 三菱式キ21
 (リ) 台北盤谷間 30/302 三菱式I型
 (ク) 横浜パオ間 20/202 川西式大艇
 (コ) 大坂米子間 51/52 スーパーユウファースル
 (サ) 大坂福岡間 1/2 スーパーユウファースル
 (シ) 福岡北京間 12/122 三菱MC20又ハダグラスDC II型
 (ス) 福岡京城間 1/2 ダグラス式DC III型
 (セ) 京城清津間 7/72 エアースピートエンジン型
 (6) ----- 中華航空会社線
 (7) ----- 滿洲航空会社線



大日本航空株式会社

本紙ニ添附スヘキ書類
 1. 戶籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
 2. 病歴書 (流行病店月死没者ヲ除キ入院死者ニ限ル)

第六號

保存期限 三年
 決裁指定 局長委任
 決行指定

政務大官 回付
 參與官 決裁前後連帶

拾年保

衣糧

決行(決裁)後
 回覽課名

航本

郵政總局
 5.9.30
 受付

受領番號 壹第四三八五號

件名 展覽會資料貸與ノ件

起元應(課)名 讀賣新聞社

大臣

委

次官

委

政務次官

參與官

書記官

審案 筆記者

主務局長

主務課長

主務課員

高級副官

主務副官
 官房御用掛
 主計

主務局長 受領 昭和 年 月 日
 提出 昭和拾五年九月廿六日
 大官 受領 昭和 年 月 日
 了結 昭和 年 月 日
 (裁決)行決 覽回後

新案第一七二號

長局

長局

長課

長課

航本

衣糧

航本

航本

航本

航本

審案

官

副官ヨリ讀賣新聞社々長正力松太郎へ通牒

九月九日附當省大臣宛願出ニ係ル首題ノ件別紙ノ通り資料貸與方許可セラレタルニ付承知相成度

九月二十日附支行相成度

省情報部

与ノ負擔ニ付申添フ

昭和五年九月廿七日

副官ヨリ糧秣本廠長、航空本部總務部長へ通牒

左記展覽會ニ對シ別紙ノ通り資料貸與方許可セラレタルニ通牒ス
追テ所要經費並貸與品保管ノ責ハ主催者ノ負擔トス

左記

名稱	航空科學展覽會
會期	自九月二十二日至同月二十九日

副官ヨリ讀賣新聞社々長正力松太郎へ通牒

九月九日附當省大臣宛願出ニ係ル首題ノ件別紙ノ通り資料貸與方許可セラレタルニ付承知相成度

追テ所要經費並貸與品保管ノ責ハ貴方ノ負擔ニ付申添フ

陸普第六八六一號

昭和五年九月廿七日

副官ヨリ糧秣本廠長、航空本部總務部長へ通牒

左記展覽會ニ對シ別紙ノ通り資料貸與方許可セラレタルニ通牒ス
追テ所要經費並貸與品保管ノ責ハ主催者ノ負擔トス

左記

一名稱 航空科學展覽會

一會期 自九月二十二日至同月二十九日

陸軍

一、會場 日本橋三越

二、主催 讀賣新聞社、帝國飛行協會

陸普第六八六一號

昭和五年九月十七日



航空日制定記念航空大展覽會資料兵器貸與員數表

陸軍航空本部

陸軍

品目	員數	擔任部隊
九號式自動操縱機(地上試驗機共)	一臺	整校
航空計器 各種	十六個	"
計器板	一個	"
天測器具	一組	"
爆彈 十五疋、五〇疋	各一個	"
八八式三型爆擊標準眼鏡附屬品共	一組	"
右 斷面 模型(實物)	一個	"
方向指導裝置練習臺	一個	"
酸素吸入器 二型	一組	"
爆擊標準器 二型	一個	"
九六式小航空寫真機	一組	"

自動車航空寫眞機	二號	組	
寫眞(整備作業)二枚入額共	額		
木材標本各種	個		
模型飛行機 九三式双輕爆撃機	個		
全 九一式戦闘機	個		
模型グライダ―	個		
可變節プロペラー	個		
被包式乙型プロペラー製作順序標本	個		
飛行機用タイヤ標本	個		
燃料タンク	個		
飛行機用糸布類	若干		
全 車輪金具類標本	個		
金屬性翼	個		
九一式戦闘機用尾翼	個		
九五式 全 下翼 (骨格)	個		
全 水平安定板 (骨格)	個		
九一號式戦闘機 胴體	個		

航空資料 (航空機部) (航空機部) (航空機部) (航空機部)

航空機部 (航空機部) (航空機部) (航空機部)

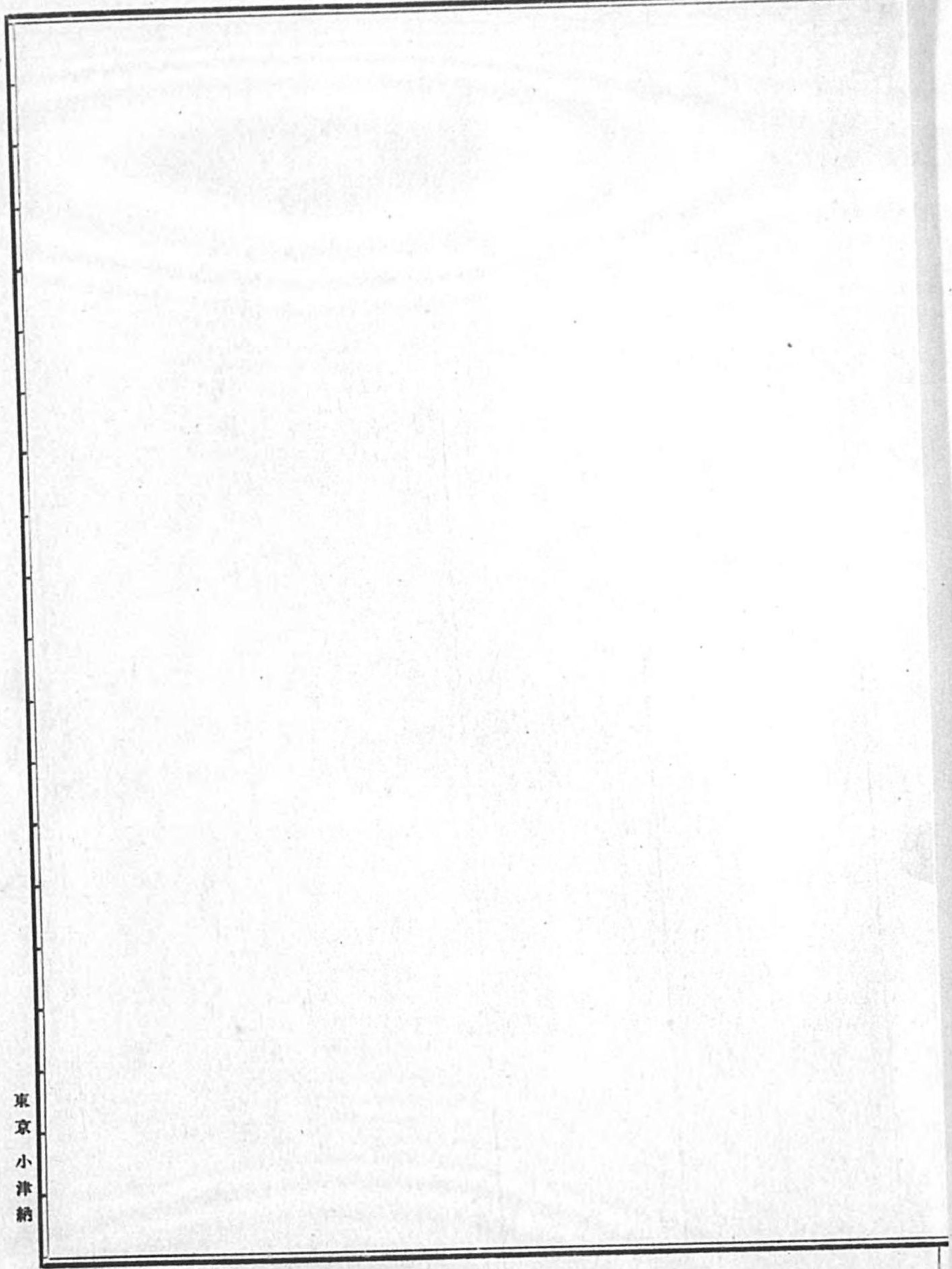
東京小津納

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死歿者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

九五式	八〇〇馬力	断面	一	臺	"
全	全	断面圖 掛抽	一	本	"
全	全	バツキング類額	一	個	"
九四式	五五〇馬力	断面	一	臺	"
全	全	バツキング類額	一	個	"
全	全	断面圖 掛抽	一	本	"
サ式單氣筒用	断面		一	個	"
連接桿の運送動模	型		一	個	"
飛行機用金屬塗料塗裝工程			額	一個	"
全	金屬材料標本		額	一個	"
模型飛行機	(金屬性)		一	個	"
物糧落下傘	五〇疋		一	個	立支
地上方向探知機			一	個	"

陸軍



東京小津納

3. 花 寶 鏡 書 (並行詞書及び受書を含む)

2. 謝 淵 書 (滿江紅詞因及數卷を綴りて入詞林及香二題ハ)

1. 白 蘇 對 本 一 冊 (本人及寸事更へ歸簿にてハ于一二題ハ)

六、本 派 二 派 相 文 へ 手 書 贈

Y
Y
Y
+

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死歿者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

陸軍

航空科學展覽會出品目錄

貸與部隊 陸軍糧秣本廠

品目	區分	員數	摘要
防乾サンドウキツチ	模型	一	
防乾海苔卷すし	"	一	
航空元氣酒	"	五	
航空葡萄酒	"	五	
航空チヨコレート	"	五	
ゴム玉入羊羹	壺入	一	
防吐トロツブ	"	一	
航空鐵飴	"	一	
不時着非常糧食	現品	一	
航空用魔法壺	"	一	
糧食投下用落下傘	"	一	

航本

情

昭和十五年九月九日



東京市京橋區銀座西三丁目一番地

讀賣新聞社

正力松太郎



陸軍大臣 東條英機閣下



航空日制定記念航空大展覽會ヲ別紙要項ニヨリ開催仕候ニ付テハ會
期中別紙兵器貸與賜リ度此段御願申上候
尙貸與品ノ保管ニ關シテハ細心ノ注意ヲ拂ヒ御返却完了マデ其ノ責
ニ任ズベク候

讀賣新聞社

要 項

一 名 稱 航空科學展覽會

一 主 辦 讀 賣 新 聞 社

帝 國 飛 行 協 會

後 援 陸 軍 省

海 軍 省

遞 信 省

一 會 場 日 本 橋 、 三 越

一 展 覽 會 自 九 月 二 十 二 日
開 備 期 間 至 九 月 二 十 九 日

（本紙ニ添附スヘキ書類）

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死没者ヲ余キ入完病七皆ニ限ル)

御貸與品目

○航空計器	一機分 (航空本部)
○發動機断面	一 (整校)
○境界燈	一 (全)
○地上方向探知器	一 (立支)
○自動航空寫真機	一 (全)
○五〇糰航空寫真機	一 (全)
○垂直、斜寫真	二 (本部)
○集成寫真	一 (本部)
○愛國患者輸送機繪葉書	若干 (本部)
○照準眼鏡 (八九式)	一 (立支)
○爆彈模型	各一 (新型圓筒型) (本部)
○物料落下傘	一 (立支)
○野外用天測器具	一 (本部)
○機體部分品	一組 (整校)
○航空食糧	一組 (糧秣本廠)

讀賣新聞社

第七號

保存期限 三年
 決裁指定 局長委任
 決行指定 原

主務局長 受領 昭和三十五年十月一日
 提出 昭和三十五年十月一日
 受領 昭和三十五年十月一日
 了結 昭和三十五年十月一日

番號 新審第一七六號

大臣 委

次官 委

高級副官

主務副官

審案 筆記者

受領番號 壹第四六七四號
 件名 兵器被服貸與期間延期ノ件

政務大官回付

後課連帶

起元廳(課)名 松竹大船撮影所

決行(決裁)後 回覽課名

連帶局長

長課

主務局長

主務課長

主務課員

政務大官

參與官

書記官

高級副官

主務副官

官房御用掛

銚子 衣糧

松村

松村

果田

原

松山

原

主務局長

陸普 副官ヨリ松竹大船撮影所辻衛へ通牒

九月二十四日附當省大臣宛願出ニ係ル首題ノ件許可セラレタルニ付
承知相成度
陸普第六九八五號
昭和五年十月一日

兵器（被服）貸與期間延期ノ件

陸普 副官ヨリ兵器本部總務部長（被服本廠長）へ通牒

軍事映畫「西住戰車長傳」製作ノ爲八月三日附陸普第五三二一號ヲ
以テ松竹大船撮影所辻衛へ貸與延期中ノ兵器（被服）貸與期間撮影
ノ都合上十一月三十日迄延期セラレタルニ付承知相成度依命通牒ス

陸普第六九八五號

昭和五年十月一日

註記（ ）ハ被服本廠長宛ニ作ル



通



兵器被服貸與延期許御願

松竹



神奈川縣鎌倉郡大船町五六〇

松竹撮影所 社



陸軍大臣 東 條 英 機 閣下

八月三日附陸音第五三二一號ヲ以テ貸與兵器被服延期御許可
相受ケ候處撮影ノ都合上尙引續キ十一月迄貸與方御延
期相成度此段及御願候也

昭和十五年九月廿四日

第八

局長委任
決行指定
決裁指定
三年
保存期限

大臣	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案
委員	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案
局長	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案
局長	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案
局長	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案
局長	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案
局長	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案
局長	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案
局長	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案
局長	局長	主務局長	高級副官	主務副官	書記官	審案

政務次官
參與官
回付
決裁前
決裁後

件名
展覽會資料貸與ノ件

老才四六五佛

決行(決裁)後
回覽課名
航空

航空總監部
15.9.30
受付

房官臣大	課局務主
了結	領受
昭 和 年	昭 和 年
十月三日	九月廿六日
出提	領受
昭 和 年	昭 和 年
9月26日	
號番	
新案第一七一	

(裁決)行決 覽回後	帶連
局長	局長
長課	長課
航空	
審案	

審案
筆記者
清水

副官ヨリ讀賣新聞社々長正力松太郎へ通牒

九月十五日附營省大臣宛願出ニ係ル首題ノ件別紙ノ通り資料貸與
方許可セラレタルニ付承知相成度

追テ所要經費並貸與品保管ノ責ハ貴方ノ負擔ニ付申添フ

陸省第六八五九號

昭和十五年九月廿七日

副官ヨリ航空本部總務部長へ通牒

左記展覽會ニ對シ別紙ノ通り資料貸與方許可セラレタルニ付通牒ス

追テ所要經費並貸與品保管ノ責ハ主催者ノ負擔トス

左 記

一、名 稱 パラシユート展覽會

一、會 場 澁谷東横百貨店

一會期 自九月廿五日至十月六日

一主催 帝國飛行協會、讀賣新聞社

陸普第六八五九號

昭和五年九月廿七日



一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死没者ヲ余キ入院病死者ニ限ル)

陸軍

航空日制定記念航空大展覽會貸與品目員數表

陸軍航空本部

品目	員數	擔任部隊	摘要
同乗者用落下傘	二	立支	
操縦者用落下傘	二		
物料落下傘 十五区	一		
、	一		
、	一		
飛行服及附屬品	五	整校	
各國落下傘	若干	航士	

期 間 自昭和十五年九月廿五日

至昭和十五年十月六日

主 備 者 帝 國 飛 行 協 會

會 社 廣 賣 新 聞 社

會 場 東 橫 百 貨 店

東 京 ・ 小 株 券

1. 附 録 一 冊 (流 行 誌 基 因 表 裏 卷 々 全 手 入 調 査 表 卷 二 冊 八)

2. 附 録 一 冊 (本 人 表 示 事 實 一 冊 附 録 二 冊 八)

3. 本 誌 二 冊 附 録 一 冊 表 書 庫

人 本 誌 二 冊 附 録 一 冊 表 書 庫

十 十 十 十

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死歿者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

設賣新聞社

昭和十五年九月十五日

四六九五



東京市京橋區銀座西三丁目一番地



正 方 松 太 郎

陸軍大臣

東 條 英 機 閣 下

航空日制定記念航空大展覽會ヲ別紙要項ニヨリ開催仕候ニ付テハ會期中別紙兵器貸與賜リ度此段御願申上候

尙貸與品ノ保管ニ關シテハ細心ノ注意ヲ拂ヒ御返却完了迄其ノ責ニ任ズベク候

1155

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死歿者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

讀賣新聞社

要 項

一名	稱	バラシユート展覽會
一主	備	帝國飛行協會 讀賣新聞社
一後	援	陸軍省 海軍省 遞信省
一會	場	澁谷 東横百貨店
一	展覽會	自九月廿五日
一	開催期間	至十月六日

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死歿者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

借用品

- 一 同乗者用落下傘
- 一 操縦者用落下傘
- 一 物料用落下傘

十五キ口
三十キ口
五十キ口

- 一 飛行服及附屬品
- 一 各國落下傘

二 二
一 一 一
一
五
十數種

以上

第九號

保存期限 四七
 決裁指定
 局長委任
 決行指定

房官臣大	課局務主	大臣		件	番受
了結	領受	出提	領受	號領	領
昭和	昭和	昭和	昭和	名	號領
年	年	年	年	展覽會資料貸與ノ件	番受
十月三日	十月一日	十月一日	十月一日	東京商品館	領
(裁決)行決		帶連		東京商品館	
覽回後		長局		東京商品館	
長局		長局		東京商品館	
長課		長課		東京商品館	
		主務課員		東京商品館	
		主務副官		東京商品館	
		官房御用掛		東京商品館	
		書記官		東京商品館	
		審案		東京商品館	
		筆記者		東京商品館	

政務次官 回付 決裁前後

決行(決裁)後 回覽課名

應(課)名

東京商品館



大臣 委

次官

政務次官

次官 委

高級副官



主務副官



主務局長

代

主務課長



主務課員



陸軍

副官ヨリ東京商品館主事佐原義一へ通牒

九月二十日附當省大臣宛願出ニ係ル首題ノ件別紙ノ通り資料貸與方許可セラレタルニ付承知相成度

追テ所要經費並貸與品保管ノ責ハ貴方ノ負擔ニ付申添フ

陸普第六九八三號

昭和五年十月一日

副官ヨリ遊就館長へ通牒

左記展覽會ニ對シ別紙ノ通り資料貸與方許可セラレタルニ付通牒ス

追テ所要經費並貸與品保管ノ責ハ主催者ノ負擔トス

左記

一名 稱 皇軍慰問兒童作品展覽會

一會場 東京商品館

スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病甚因死没者ヲ余キ入完病死者ニ限ル)

陸軍

一會期 自十月一日至十月十二日

一主催 東京商品館

隨書第六九八三號

昭和十五年十月一日



東京商品館協會主催展覽會優等品々目表

至十一月十一日
至十一月十二日
遊

就館

- 一 重機 閉銃 (マキシム式 ホツチキス式)
- 一 輕機 閉銃 (キツク式 ベルクマン式)
- 一 自動短銃 (ブルクマン式 トンプソン式)
- 一 小銃 劍銃 (註)
- 一 軍銃 刀
- 一 青龍 刀
- 一 擲彈筒
- 一 燒夷彈 破片

陸軍省

地

雷

土

工

具

槍

旗

彈

藥

帶

靴

保安隊制服

(上)

帽

水

水

火

火

子

筒

吞

鼓

(大)

一

三

一

二

二

一

一

二

一

一

一

遊就館

一. ジャガラ 一

一. 喇叭 一

一. 上海市政府内ニテシテ額 一

一. 蔣介石軍ノ軍事教育用図解 八

以上

一. 油繪額 (泥濘ヲ道軍志ヲ示部局) 一

四七五〇



昭和拾五年九月二十日

東京商品館

主事 佐原義一



陸軍大臣東條英機殿

遊就館所藏兵器借用願

今田等司認識ノ一助ト思料ニ併セラ皇軍
將士ノ慰問ノ為、東京市内小學生ヨリ皇
軍慰問児童作品ヲ募集、展覽會ヲ開催シ
市内小學児童並ニ丸ノ内附近ノ執務者ニ
展覽可致候

就テハ此ノ機會ニ遊就館所藏戰利品ヲ
借用一段ノ光彩ヲ相添度
此段及御預候也

記

一 目的 市内小學生並ニ丸ノ内附近執務者ニ

展覽事局認識ノ一助トシテ

一 期 由 自昭和十五年十月一日

至昭和十五年十月十二日

一 戰利品種目 別紙添付ノ通り

第一〇一號

保存期限 壹第四、五八二號		十年 件名		局長 委任		連帶 局長(部)局		執行指定 大臣 委		執行指定 大臣 委		執行指定 大臣 委		執行指定 大臣 委		執行指定 大臣 委		執行指定 大臣 委	
起元應(課名)		紀元二千六百年奉祝全日本軍用保護馬繼走大騎乘		局長 委任		局長(部)局		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委	
全日本軍用保護馬繼走 大騎乘指導本部		顧問依頼ニ關スル件		局長 委任		局長(部)局		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委	
陸軍		馬政申第四二〇號		局長 委任		局長(部)局		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委	
昭和十五年		昭和十五年		局長 委任		局長(部)局		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委	
昭和十五年		昭和十五年		局長 委任		局長(部)局		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委	
昭和十五年		昭和十五年		局長 委任		局長(部)局		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委		大臣 委	

政務官 書記官 回付(決行前)

(決行後)

審案 筆記者

陸軍

一、本紙ニ添附ニヘキ書類

1. 戶籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死没者ヲ余キ入完病死者ニ限ル)

拾年保

軍保騎發第廿七號

昭和十五年九月二十日

四五八二號



紀元二千六百年奉祝

全日本軍用保護馬繼走大騎乘

名譽會長 伯爵 松平 頼

會長 高石 眞

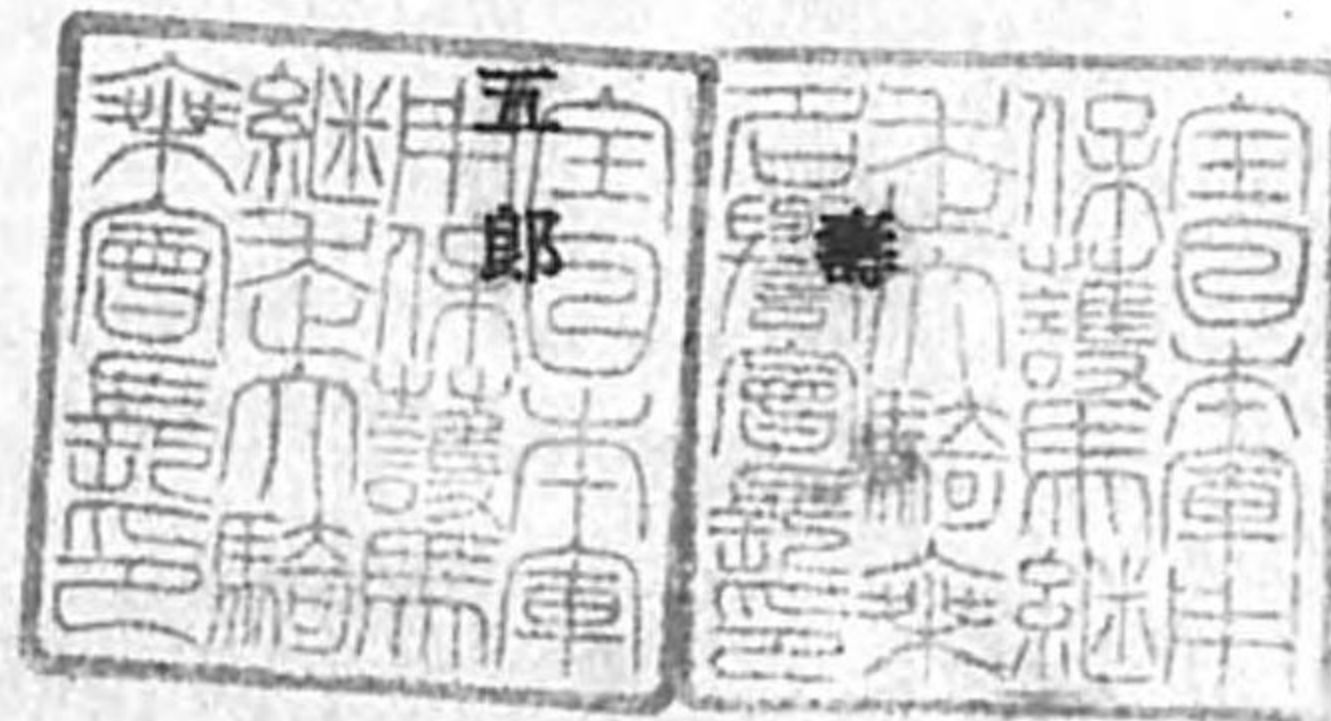
陸軍次官

陸軍中將 阿南 惟 幾 殿

紀元二千六百年奉祝全日本軍用保護馬

繼走大騎乘顧問御委囑ノ件

農林省、陸軍省、內務省、厚生省、文部省並ニ國民精神總動員本部後援、



馬政局指導、日本競馬會、帝國馬匹協會、大日本騎導會、軍用保護馬鑑鍊
中央會並ニ大阪毎日新聞社、東京日日新聞社共同主催「紀元二千六百年奉
祝全日本軍用保護馬鑑走大騎乗」ヲ實施致候ニツイテハ右大騎乗ノ願問ヲ
御依頼致度候條本專業御贊同ノ思召ヲ以テ何卒御就任賜度別紙關係書類相
添へ此段及御願候也

別紙第二

紀元二千六百年奉祝

全日本軍用保護馬繼走大騎乘實施計畫

指導

馬政局

主辦

本日本競馬會・帝國馬匹協會
大日本騎道會・軍用保護馬鍛鍊中央會
大阪每日新聞社・東京日日新聞社

(其ノ二)

南下班道府縣別繼走擔當區分表

縣府道	縣支川上	縣支知空	縣支狩石	縣支志後	縣支島渡	縣森青	縣手岩	縣城宮	縣島福	縣木枋	縣城茨
10.7	10.7	10.8	10.8	10.10	10.11	10.12	10.14	10.15	10.16	10.17	10.17
後	後	後	後	前	前	後	前	前	後	後	後
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
旭川	深川	江別	張碓	長萬部	函館	青森	福岡	澤邊	中村	小島	下山
40	104	52	198	118	164	204	144	176	112	20	
無名	深川無名	江別無名	張碓無名	長萬部無名	ウトウ神社	無名	澤邊無名	相馬神社	小島無名	無名	無名
3'00'	6'00'	18'20'	8'50'	36'40'	26'10'	29'30'	37'00'	26'30'	32'30'	19'50'	3'00'
2	6	3	12	7	10	12	9	12	6	1	
數除走繼	數除走繼	數除走繼	數除走繼	數除走繼	數除走繼	數除走繼	數除走繼	數除走繼	數除走繼	數除走繼	數除走繼

(其ノ三)
南下班道府縣別繼走計畫(標準)

10.9						10.8						10.7				日 月	
後			前			後			前			後				時 發	
三三	〇〇	八八	五五	二二	〇〇	九九	六六	四三	〇〇	九九	六五	四三	〇〇	九九	六六	三三	〇
二一	一〇	五四	一〇	五四	三三	二一	三三	二五	三三	〇三	〇五	〇五	五四	四三	一〇	五四	〇
應 支 志 後						應 支 狩 石			應 支 知 空				應 支 川 上		縣 府 道		
小 岩 稻 大 桃 小						輕 札 江			岩 美 奈 瀧 雨 深				神 護		地 繼		
穂									見 井				居 國		名 走		
澤 内 峠 川 内 樽 碓						川 幌 別			澤 唄 江 川 龍 川				神 旭		數 軒		
14	22	22	12	12	16	14	14	24	24	18	12	16	16	18	16	24	隊 繼
岩 發 余 鹽 小 朝						手 札 江			岩 美 砂 瀧 雨 深				神 旭		名 走		
内 足 市 谷 樽 里						稻 幌 別			澤 唄 川 川 龍 川				居 川		數 軒 總		
198						52			104				40		摘		
要																	

10.12					10.11					10.10					10.9							
後 〃 〃 〃 前					〃 〃 〃 後 〃 前					〃 〃 〃 後 〃 〃 〃 前					〃 〃 〃 〃							
〇〇	〇〇	七七	四四	二二	〇〇	八七	五五	一〇	七六	三三	一一	八八	五五	二二	一一	〇九	六六	三三	一一	七七	五四	二二
二一	三二	〇〇	三二	一〇	一〇	〇五	四三	〇〇	三三	五四	四三	五四	一〇	三三	四三	〇五	三三	三三	五四	四三	〇三	二一
縣 森 青					應 支 島 渡					應 支 志 後												
苦	八	五	三	七	野	口	山	青	函	七	上	森	落	八	訓	長	黑	貝	關	狩	俱	小
米			本	邊							宿					萬	松					知
地	戶	戶	木	戶	地	廣	口	森	館	飯	邊		部	雲	縫	部	內	駁	越	太	安	澤
12	22	16	12	20	12	12	22		16	20	14	18	18	20	12	20	20	14	20	14	12	
八	五	三	七	天	東	野	青		函	七	森	落	八	利	長	黑	南	狩	狩	俱	前	
戶	戶	木	戶	林	內	內	森		館	飯		部	雲	別	部	內	尻	太	太	知		
				間												內	別	(二)	(一)	安	田	
164					118					198												

10.15	10.14							10.13							10.12								
前	〃			後				前後			後				前			〃			後		
三三 一〇 〇〇	一 六 〇〇	九 八 〇〇	六 六 〇〇	三 三 〇〇	〇 〇 〇〇	〇 〇 〇〇	六 六 〇〇	三 三 〇〇	〇 一 〇〇	八 七 〇〇	五 五 〇〇	三 三 〇〇	〇 〇 〇〇	九 九 〇〇	六 六 〇〇	三 三 〇〇	〇 〇 〇〇	九 九 〇〇	五 五 〇〇	二 二 〇〇	〇 〇 〇〇		
縣 城 宮							縣 手 岩							縣 森 青									
互 增 仙 大 吉 古 高 澤							一 前 金 黒 花 日 盛 澁 沼 中 小 福							三 苦									
理 田 臺 澤 岡 川 水 邊							ノ ケ 澤 關 澤 崎 尻 卷 詰 岡 民 内 山 谷 岡							米 地									
	18	12	12	14	20	12	22	18	16	20	12	12	20	20	20	18	12	18	18	20	16		
增 仙 北 吉 古 高 澤							一 前 金 黒 花 日 盛 澁 沼 小 小 福							三 地									
田 臺 田 岡 川 水 邊							ノ ケ 澤 關 澤 崎 尻 卷 詰 岡 民 内 (二) (一) 岡							米 地									
144							204							164									

10.17							10.16							10.15								
後			前				後			前				後			前					
四四	一一	〇〇	七七	四三	〇〇	九八	五五	二二	一一	九九	七七	四四	二二	一一	九九	五五	二二	一一	九九	六六	三三	
三二	三二	五四	五二	〇五	三二	〇五	四三	三二	三二	四三	三二	三二	一〇	五四	三〇	四三	三二	三二	一一	〇〇	三二	一〇
縣木栲	縣城茨	縣	木	栲	縣	島	福															
小	下	眞	宇	氏	矢	東	小	白	矢	須	郡	本	二	松	福	掛	東	小	中	坂	亘	
			都			那	島			賀		本					玉	田				
山	館	岡	宮	家	板	野	須	河	吹	川	山	宮	松	川	島	田	野	原	村	元	理	
	20	18	20	20	18	18	18	18	18	12	14	16	12	12	12	18	16	16	12	18	16	
	下	眞	宇	氏	矢	東	那	白	矢	須	郡	本	油	金	福	富	靈	山	中	坂	亘	
	館	岡	宮	家	板	野	須	河	吹	川	山	宮	井	川	島	成	山	上	村	元	理	
	20				112								176								144	

10.20					10.19					10.18					10.17					
〃 〃 〃 〃 前					〃 〃 後 〃 〃 前					〃 〃 〃 後前 〃 〃 前					〃 〃 〃					
一六	八八	六六	三三	〇〇	九九	五五	三三	一一	六六	三三	一一	七六	三三	〇〇	七七	五五	三三	〇〇	七七	四四
〇〇	四三	一〇	二一	五四	一〇	三三	〇〇	三三	四三	〇五	三三	〇五	三三	〇〇	四三	三〇	二一	五四	四三	三三
縣 野 長					縣 梨 山					縣川奈神	府 京 東			縣 玉 埼			縣城茨	縣木枋		
宮 中 丸 諏 富	台 非 甲 鶴 大 四	與	八 調 明	川 浦 岩 幸	古 小															
美 訪 士	ヶ	方	王	口 和 槻 手	河 山															
田 輪 山 社 見	原 崎 府 瀬 月 津	瀬	子 布 宮																	
20	18	18	18	18	18	18	16	20	22	20	18	22	22	24	18	14	14	18	16	18
伊 岡 諏 富	菅 非 甲 鹽 大 大	佐	八 多 澁	川 浦 岩 幸	古 小															
那 谷 訪 見	原 崎 府 山 月 目	野 川	王 摩 谷	口 和 槻 手	河 山															
170					114					18	68			64			16	18		

10.23					10.22					10.21					10.20							
後	前	後	前	前	後	前	後	前	前	後	前	後	前	前	後	前	後	前				
五五	一一	七七	四四	〇〇	九八	四四	一一	七七	五四	一〇	九九	六六	三三	〇〇	九九	六五	〇〇	四四	一一	一一		
三三	三三	四三	三〇	三三	〇五	五四	三三	四三	〇三	〇五	四三	一〇	四三	一〇	三三	〇五	〇〇	四三	二一	四三	一〇	
縣	重	三			縣	知	愛			縣	阜	岐			縣	野	長					
松	伊	松	津	白	彌	熱	一			岐	各	大	多	瑞	大	中	坂	大	飯	七	宮	
	勢			日	富	田	宮						治					平		久		
阪	宮	阪		子	富	宮	宮			阜	務	田	見	浪	井	津	下	神	田	保	田	
26	26	18	18	18	22	22	26	18	18	16	18	16	20	14	18	28	28	20	20			
宇	松	桃	龜	四	名	名	一			岐	各	富	多	瑞	大	中	坂	神	飯	七	宮	
治	阪	園	山	日	古	古	宮			阜	務	田	治	浪	井	津	下	坂	田	久		
山				市	屋	屋	(一)			阜	務	田	見	浪	井	津	下	坂	田	保	田	
					(二)	(一)																
164					70					138					170							

(其ノ四)

北上班府縣別擔當繼走區分表

府阪大	縣庫兵	縣山岡	縣島廣	縣口山	縣岡福	縣賀佐	縣岡福	縣本熊	縣島兒鹿	縣崎宮	縣府	
10.17	10.17	10.16	10.15	10.14, 10.12	10.11	10.11	10.11	10.9	10.8	10.7	日 月	
後	前	前	前	前	後	後	後	後	前	後	時 發	
六六 四二 〇〇	六五 〇三 〇〇	四四 一〇 〇〇	九九 三二 〇〇	五五 四三 〇〇	六五 二五 〇三	五五 三一 八〇	一〇 〇四 〇〇	三二 〇三 〇〇	五五 三二 〇〇	九九 五四 〇〇	一〇 〇三 〇〇	刻 着
和歌山	大阪	横尾	笠岡	玖波	下關	門司	太宰府	佐賀	大牟田	水俣	霧島	宮崎
80	142	110	162	192	106	44	62	170	190	116	數 杆	
龜山神社	天滿天神	横尾西方無名祠	無笠岡名西祠北	北方無波名祠	赤間神宮	太宰府神社	佐賀神社	大牟田市東新町南方無名祠	水俣西北無名祠	霧島神宮	宮崎神宮	地 繼 點 走
12'50'	25'30'	18'40''	27'50'	35'37'	19'13'	8'10'	9'10'	31'40'	35'10'	22'30'	間時要所	
4	8	6	10	11	6	2	3	12	12	7	數 驗 走 繼	

計	府京東	縣川奈神	縣岡靜	縣知愛	縣重三	縣賀滋	府都京	縣良奈	縣山歌和	
一三	10.24	10.24	10.23	10.22	10.21	10.19	10.19	10.18	10.18	10.17
六	後	前	後	前	前	前	前	後	前	後
縣府	〇〇〇	九八 〇五 〇〇	三三 一〇 〇〇	一六 五四 〇〇	六六 四三 〇〇	一〇〇 二〇 〇〇	四三 〇三 〇〇	六六 一〇 〇〇	六六 四三 〇〇	六六 四二 〇〇
五六〇里	東 京	下 丸 子	箱 根	白 須 賀	下 之 一 色	深 川	大 津	玉 水	五 條	和 歌 山
二六二四〇軒	20	98	204	104	232	40	46	62	60	
一七七日間	明 治 神 宮	下 丸 子 小 學 校	箱 根 神 社	無 白 須 賀 北 方 祠	下 之 一 色 無 名 祠	無 深 川 森 祠	縣 廳 東 方 無 名 祠	玉 水 南 方 無 名 祠	無 五 條 南 方 祠	龜 山 神 社
一二五隊	3'10'	18'50'	36'20'	19'10'	44'20'	6'40'	9'30'	11'30'	12'10'	
	1	5	10	6	11	2	3	3	3	

(其ノ五)

北上班府縣別繼走計畫(標準)

10.9					10.8					10.7					日 月		
後前	〃	〃	〃	前	〃	〃	〃	後	〃	〃	前	〃	〃	〃	後	時 發	
〇一	九九	七六	三三	一〇	〇〇	六六	三三	二六	一〇	六六	三三	一一	七七	四四	三三	〇	
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	四一	四三	五四	〇五	〇三	二一	〇〇	三二	五四	三三	〇〇	刻 着	
縣 島					兒 鹿					縣 崎 宮					縣 府		
西 川	串 伊	小 鹿	重 住	止 霧	霧 島	神 宮	段 高	都 有	山 高	宮 崎	神 宮						地 繼
方 內	野 院	木 集	山 兒	島 富	吉 上	霧 島 神 宮	川 田	城 水	下 岡	宮 崎 神 宮						名 走	
18	14	18	12	12	18	16	12	16	20	16	18	18	16	12	16	數 軒	
川 串 伊 伊 鹿 重 準 國 霧					西 高 都 高 高 高 宮										除 繼		
內 野 院 敷 島 富 人 分 島					嶽 崎 城 (二) 城 (一) 岡 崎										名 走		
190					116										數 軒 總		
																摘	
																要	

10.11					10.10										10.9																						
後 夕 前					後 前										後前																						
一〇	六六	三三	一一	八八	五五	三三	一一	八八	六六	三三	一一	〇〇	〇〇	八八	六六	四三	〇〇	九	六	三	〇																
〇四	四三	〇三	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	四三	五〇	三〇	三三	〇〇	〇五	三二	〇〇	四三	一〇	〇五	五	三	四	〇																
縣 賀 佐					縣 岡 福					縣 本 熊										縣 島 兒 鹿																	
鳥 佐					久 瀨 大					長 高 植 熊 宇 小 八 日 田 佐 津 水										米 阿 西																	
栖 賀					留 牟					洲 瀨 木 本 土 川 代 久 浦 敷 木 俣										津 久 方																	
20		24		24		20		18		14		14		14		12		16		16		12		14		12		18		12		16		22		16	
鳥 佐					久 瀨 大					長 瀨 植 熊 守 小 太 日 田 佐 湯 水										米 阿 高																	
栖 賀					留 牟					洲 富 木 本 富 川 鄉 久 浦 敷 浦 俣										津 久 城																	
44					62					170										190																	

10.14				10.13								10.12											
〃 〃 〃 前				〃 〃 〃 後				〃 〃 〃 前				〃 〃 〃 後				〃 〃 前		後					
〇〇	八八	五五	三三	一一	八八	五四	三三	一一	八八	六五	三三	九九	六五	五五	三三	〇〇	九九	六六	三三	一一			
三〇	二一	四三	三三	二一	三二	〇五	三三	五四	四一	〇五	一〇	三二	二五	三一	一〇	三三	四三	三三	三三	〇四			
縣 島 廣	縣 口 山												縣 岡 福										
廣 廿 玖	岩 玖 呼 德 戶 防 山 嘉 船 小 下	縣 岡 福				門 小 折 赤 古 福 太																	
日	關 月 木 川 口 府 田 山 坂 珂 國												司 倉 屋 間 賀 岡 府										
島 市 波	12	16	16	16	14	18	16	16	20	16	20	24	16	14	18	18	18	20	13				
廿 大	岩 高 勝 德 戶 防 山 嘉 船 生 下	縣 岡 福				小 折 吉 古 福 太																	
日 野	國 森 間 山 田 府 口 川 木 田 關	倉 屋 武 賀 岡 府																					
162	192												106										

10.16							10.15						10.14									
〃			後				〃			後			〃			後				前		
一〇九	六六	四四	〇〇	九九	七六	四四	一〇	九九	五四	三三	〇〇	九九	六六	三三	一一	九九	五五	三三	一一	〇〇	〇〇	
〇三	三二	二一	五四	四三	〇五	一〇	〇五	三二	一四	一〇	二一	三二	三三	二一	三三	一〇	五四	五四	一〇	〇〇	三〇	
縣 庫 兵							縣 山 岡						縣 島 廣									
神 垂 明 加 姬 龍 橫							三 香 岡 倉 玉 笠						福 尾 三 本 田 西 瀨 廣									
古													萬									
戶 水 石 川 路 野 尾							石 登 山 敷 島 岡						山 道 原 鄉 里 條 野 島									
16	12	24	20	18	14	16	18	22	20	14	20	20	24	14	12	16	12	18	18			
須 明 加 姬 掛 鞍							三 香 岡 岡 倉 玉						福 尾 三 本 入 西 原 廣									
古							山 山															
磨 石 川 路 西 居							石 登 (二) (一) 敷 島						山 道 原 鄉 野 條 島									
142							110						162									

10.19					10.18					10.17								
後			前		後前			前		後前			前			後		
一	六	三	〇	八	九	六	四	〇	六	一	六	三	〇	八	六	一		
三	五	三	〇	〇	四	〇	〇	〇	四	五	四	〇	〇	二	〇	〇		
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		
縣	重	三	縣	賀	府	都	京	縣	良	縣	山	歌	府	阪	大	縣	庫	兵
津	長	上	深	石	京	伏	玉	奈	檀	妙	岩	霞	深	佐	堺	西	神	
野			川	部	都	見	水	良	原	寺	出	山	日	野	阪	宮	戸	
								良	宮			社						
24	26	26	16	24	14	14	18	14	26	22	18	22	20	20	24	16	20	18
村	上	信	山	瀬	東	下	伏	平	畝	野	高	上	和	西	貝	堺	大	西
主	野	樂	田	田	山	京	見	城	傍	原	野	岩	歌	信	塚	阪	宮	葺
											口	出	山	達				合
											60				80			142
232			40		46			62		60			80			142		

10.22						10.21						10.20							
後			前			後			前			後			前			後	
九八	五五	三三	〇九	六六	四四	一一	八八	五五	三三	一一	六六	三三	〇〇	八八	五五	三三	〇八	四四	一一
〇三	三三	〇〇	〇五	四三	三三	〇〇	三二	〇五	五〇	三三	四三	五〇	〇〇	四三	一四	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
縣岡靜						縣知愛						縣重三							
靜燒金袋濱舞白						豐赤岡知熟下						桑四白津早伊早津							
岡津谷井松坂賀						橋坂崎立宮色						日馬神宮							
16	22	26	22	12	14	14	14	20	14	22	20	20	12	18	18	24	20	20	24
燒大五濱伊神						豐國岡明名名						桑四若津櫛四上津							
津津和松見呂						橋府崎治(四)(三)						名(二)松(二)田鄉糸(一)							
204						104						232							

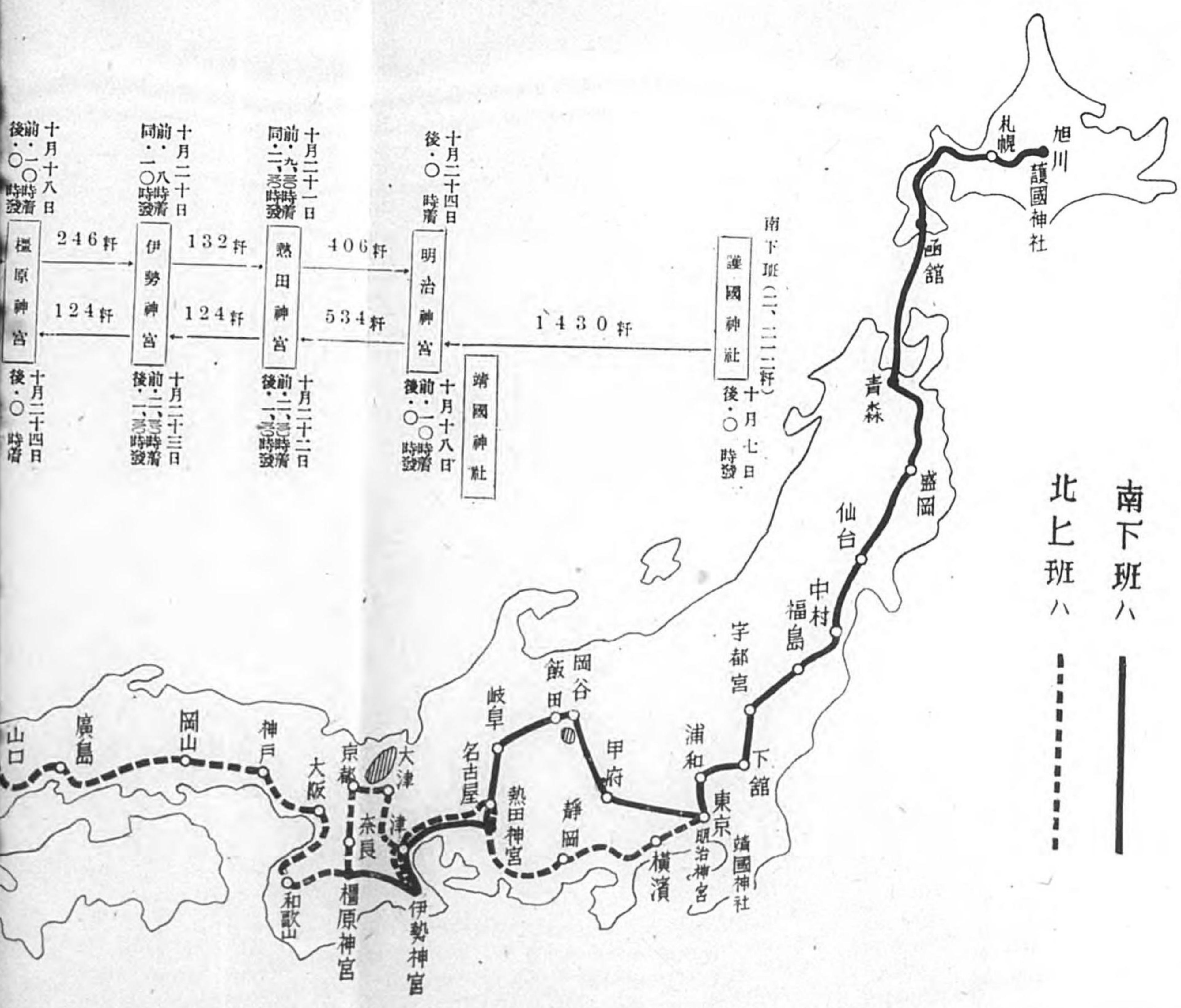
計		10.24				10.23						
一 七 日 間	四 〇 八 時 間	後	〃	〃	前	〃	〃	後	〃	〃	前	後
		〇	九八	六五	一一	〇〇	六六	三三	九九	五五	〇〇	九八
一 三 六 縣 府	一 三 六 縣 府	府京東	縣川奈神				縣岡靜					
		明 治 神 宮	下 丸 子	橫 濱	藤 澤	平 塚	小 田 原	箱 根 社	三 島	吉 原	興 津	靜 岡
		20	20	20	14	22	22	26	24	26	16	
一 二 五 隊	一 二 五 隊	目	中	藤	大	酒	湯	三	浮	富	清	
		黑	區	澤	磯	匂	本	島	島	川	水	
五 六 〇 里	二 二 四 〇 軒	20	98				204					

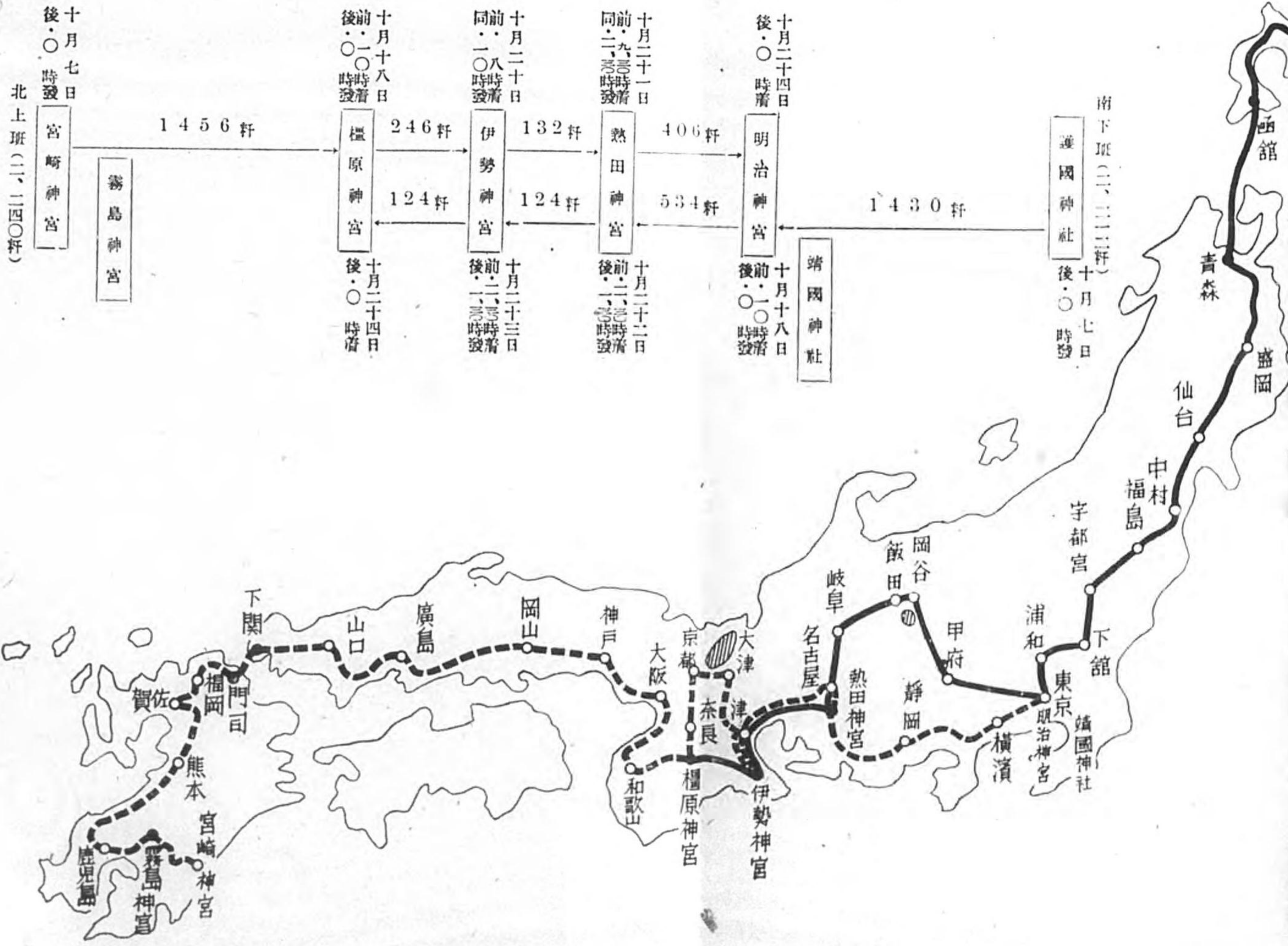
1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
 2. 病歴書 (流行病基因死没者ヲ余キ入完丙死者ニ限ル)

【其ノ二】

繼走路略圖

南下班ハ
 北上班ハ





役職員名簿 (別紙第一)

敬稱略・順序不同

Table of staff members with columns for name, position, and department. Includes titles like 總裁, 部長, 課長, and various prefectural roles.

指導本部

Table listing members of the '指導本部' (Guidance Department) with names and titles.

保存期限

三年

決裁指定

局長

決行指定

原

第一一號

政務大官
參與官

國村

決裁前連帶
後連帶

衣糧

決行(決裁)後
回覽課名

受領番號

古第四七四九號

起元(課)名

朝日新聞社

件名

展覽會資料貸與ノ件

大臣

委

次官

政務
次官

主務
局長

委

代

參與官

高級
副官

主務
課長

書記官

主務副官
官房御用掛

主務課員

審案
筆記者

清水

大官房

了結

昭和
年

十月四日

主務局

領受

昭和
年

十月一日

(裁決)行決
覽回後

局長

連帶

局長

長課

長課

衣糧

原

課長

課長

松山

陸普 副官ヨリ親日新聞社々長村山長舉へ通牒

九月二十五日附備省大臣宛願出ニ係ル首題ノ件別紙ノ通り資料貸
與方許可セラレタルニ付承知相成度

遺テ所要經費並貸與品保管ノ費ハ貴方ノ負擔ニ付申添フ

陸普第七〇二三號 昭和十五年十月二日

陸普 副官ヨリ被服、糧秣本廠長へ通牒

左記展覽會ニ對シ別紙ノ通り資料貸與方許可セラレタルニ付通牒ス
追テ所要經費並貸與品保管ノ費ハ主催者ノ負擔トス

左 記

一名 稱 航空日本大展観

一會 場 奈良縣大軌沿線あやめ池遊園地内

陸軍

一會期 自九月二十八日至十一月十五日
一主催 朝日新聞社、帝國飛行協會

陸普第七〇二三號

昭和五年十月二日



被服貸與品目員數表

貸與部隊 陸軍被服廠

被貸與者 朝日新聞大阪本社

品目	員數	貸與期間
電熱被服		
航空被服	各一組	自昭和十五年九月二十五日 至昭和十五年十一月二十日
少年航空兵被服		

備考

所要經費並貸與品保管ノ責ハ被貸與者ノ負擔トス

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死没者ヲ除キ入院病死者ニ限ル)

別紙

陸軍

航空日本大展開資料貸與區分表

貸與部隊 陸軍 糧秣本廠

品目	區分	數量	摘要
航空糧食元氣酒	現品	五	
葡萄酒	"	五	
棒狀薄味 チョコレト	"	五	
防吐 ドロツブ	塲入	一	
鐵飴	現品	一	
元氣食	"	五	

備考

一、本表諸品ノ貸與期間ハ自九月二十五日至十一月二十日間トス
 二、本件所要經費及保管ノ責ハ一切借用者側ニ於テ負擔スルモノトス

昭和十五年九月二十五日



株式會社朝日新聞社

社長 村山

長

陸軍大臣東條英機殿

航空日ヲ記念シ左記ノ如ク航空日本大展觀ヲ開催
仕候ニ就テハ左記參考兵器貸與方御許可相成度此
段及御願申候也

進而右貸與兵器輸送ニ要スル費用ハ弊社ニテ負
擔可仕候

左記

一、主催

朝日新聞大阪本社並ニ帝國飛行協

會

一、後援

陸軍省、海軍省、文部省、逓信省、

一、會期

昭和十五年九月二十八日ヨリ十一

月十五日マデ

一、會場

奈良縣生駒郡大軌沿線あやめ池遊

園地内

一、目的

陸海軍用機ノ偉容ニ接セシメ軍事

思想ノ普及ト國民精神ノ昂揚ニア

タルトトモニ航空科學智識ノ普及

ヲ期ス

一、入場料 無料

一、貸與希望兵器

(イ) エンジン 不急航下爆撃機 壹機

(ロ) 陸軍航空服 壹式

(ハ) 航空糧食 壹式

以上

(一) 瑞雲齋會

(二) 新軍林世顯

(三) 一二三言一不惑中一敬學林一立對

一資樂前野外遊

一入遊林 流 行

保存期限

三年

決裁指定

局長委任

決行指定

原

第一二一號

政務次官 回付 決裁前後連帶
參與官 課名

拾年保

受番
件名

壹才四七五二号
展覽會資料貸與ノ件

起元應(課)名

日本古武道振興會

決行(決裁)後
回覽課名

大臣

委

局長
主務

次官

政務
次官

局長

委

局長
主務

高級
副官

參與官

局長

主務副官
官房御用掛

書記官

主務課員

書記官

審案
筆記者

原

房官臣大	課局務主
了結	領受
昭 和 年 十 月 四 日	昭 和 年 十 月 一 日
出提	領受
昭 和 十 五 年 十 月 一 日	昭 和 年 月 日
號番	新案第一七七號

連帶

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

主任

副官ヨリ日本古武道振興會理事長松本學へ通牒

九月二十六日附當省大臣宛願出ニ係ル首題ノ件別紙ノ通り資料貸

與方許可セラレタルニ付通牒ス

追テ所要經費並貸與品保管ノ責ハ貴方ノ負擔ニ付申添フ

陸普第六九九六號 昭和五年十月二日

副官ヨリ遊就館長へ通牒

左記展覽會ニ對シ別紙ノ通り資料貸與方許可セラレタルニ付通牒ス

追テ所要經費並貸與品保管ノ責ハ主催者ノ負擔トス

左記

一名 稱 武道展覽會

一會場 日本橋高島屋

一、本紙ニ添附スヘキ書類

1. 戸籍抄本一通 (本人死亡事項ノ記載シアルモノニ限ル)
2. 病歴書 (流行病基因死没者ヲ余キ入完病死者ニ限ル)

陸軍

一、會期 自九月二十八日至十月十四日

一、主催 日本古武道振興會、東京府養正館

陸普第六九九六號

昭和七年十月二日



日本古武道振興會主催展覽會(會場高島屋)貸與品目表

自十月一日

遊就館

一 牡丹造腰刀

一 薙鎌

一 雜賀鉢兜

一 陣笠

一 割籠

一 腰付并當

一 采配

一 鐵砲

一 陣鉞

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 陣

一 兵

糧

丸

鈍

以
上

一 (塲入)

陸軍省 第四五一號

昭和十五年九月廿六日



東京府養正館長

事務取扱 岩崎源兵衛



財團 法人 日本古武道振興會

理事長 松本



陸軍大臣東條英機 啟

遊就館藏品借用方願出

當館及古武道振興會共同主催ヲ以テ當館ニ於テ紀元

財團 日本古武道振興會

二千六百年記念武道展覽會ヲ尤記要項ニヨリ開
催致候ニ就テハ遊就館所藏品中別記諸品陳
列ノタメ借用致度及御願候也

記

一、主催者 前記ノ通

二、開催ノ趣旨 紀元二千六百年ニ當リ且ツ現下ノ時

局ニ鑑ミ武道ニ関スル展覽會ヲ開

一ハ以テ國史ヲ省ミ一ハ我カ特色アル

文化アルコトヲ知ラシメントス

三、期日及場所 東京市日本橋 高島屋ニテ

九月二十八日ヨリ十月十四日まで

四、附記

運搬及陳列中借用品ニ就テハ養正館ニ
陳列セルモノニ就テハ養正館長ニ於テ高
島屋ニ陳列スルモノニ就テハ大日本古武道
振興會理事長保管ノ責ニ任ズ

別記

借用希望ノ品名

- (1) 牡丹造腰刀
- (2) 薙鎌身
- (3) 雜賀鉢 抛頭巾
- (4) 陣笠

(5) 割籠

(6) 腰付年當

(7) 采配白

(8) 鉄砲類 長短

(9) 陣 鍬

(10) 陣 鉈

(11) 兵粮丸

以上

兵粮丸 陣 鉈 陣 鍬 采配白 割籠 腰付年當
 以上

一
一
一
一

一
一
一
一

陸軍省
航空部
經由庶務第六課
昭和十五年八月七日

拾分

庶官發第二十九號

大監
經由庶務第六課
昭和十五年八月七日

15.8.23

15.8.23

15.8.23
工政課

15.8.29
陸軍省

15.8.26
第九課

當社第壹期決算書類並株主名簿提出ノ件

昭和十五年八月五日



東京市品川區大井權現町參千六百九拾九番地
際工業株式會社
取締役社長 津田信吾

陸軍大臣 東條英機 殿

第一三一

當社ハ昭和十四年十一月十七日ヨリ昭和十五年六月三十日ニ至ル第壹期決算ニ係ル株主總會ヲ去昭和十五年七月二十五日開催、決議仕候營業報告書、貸借對照表、財産目錄、損益計算書、損失金處分ニ關スル書類並同期末現在ノ株主名簿別紙ノ通ニ有之、航空機製造事業法施行ニ關スル件昭和十三年陸軍省令第三十四號第六條ニ依リ提出仕候間
査收被下度候也



自昭和拾四年拾壹月拾七日
至昭和拾五年六月參拾日

第壹回營業報告書

國際工業株式會社

第壹回營業報告書

東京市神田區鎌倉町六番地ノ參

國・際・工・業・株・式・會・社

昭和拾四年拾壹月拾七日ヨリ昭和拾五年六月參拾日ニ至ル第壹期決算ノ要領ヲ
録シ報告スルコト左ノ如シ

第一、創立總會ニ關スル件

昭和拾四年拾壹月拾七日午前拾時東京市日本橋區濱町壹丁目貳番地日本橋俱樂部
部ニ於テ創立總會ヲ開催シ左ノ通り承認決議ス

第壹號議案 會社創立ニ關スル事項報告ノ件

第貳號議案 定款ノ變更及追加承認ノ件ハ何レモ原案通り承認決議ス

第參號議案 取締役及監査役選任並ニ報酬ノ件ハ取締役ニ津田信吾、福澤大四
郎、澤井隆信、小林一三、太田新吉、瀧富太郎、平沼亮三、片岡安、杉道助、

山下太郎、池貝杉二、寺田甚吉ノ十二氏當選就任、監査役ニ松本丞治、菊本直次郎、名取和作ノ三氏當選就任ス

尙取締役、監査役ノ報酬ハ年額金參萬圓以内トスル事ヲ承認決議ス

第四號議案 會社ノ代表スベキ取締役選任ノ件ハ津田信吾、福澤大四郎、澤井隆信ノ三氏當選就任ス

第五號議案 商法第百三拾四條所定事項調査報告ノ件及第六號議案會社ノ負擔ニ歸スベキ設立費用金拾壹萬九千九百八拾五圓也ノ支出ノ件ハ検査役トシテ中村庸、奥村潤一兩氏當選兩検査役ヨリ適法ナルコトヲ報告シ之ヲ承認ス

第二、登記ニ關スル件

一、昭和拾四年拾貳月貳拾貳日會社設立登記ヲ東京區裁判所ニ申請シ其手續ヲ了セリ

一、昭和拾五年四月拾八日取締役澤井隆信其住所ヲ變更シタルニ付之レガ登記ヲ東京區裁判所ニ申請シ其手續ヲ了セリ

一、昭和拾五年五月貳拾四日商法中改正法律施行ニヨリ定款第七條並ニ第拾四條ノ株式ノ讓渡制限ノ規定ニ付登記ヲ東京區裁判所ニ申請シ其手續ヲ了セリ

第三、株式ニ關スル件

一、昭和拾五年壹月參拾日左記ノ通り株券ヲ發行ス

百株券(甲號)	貳、〇六七枚	貳〇六、七〇〇株
五拾株券(乙號)	五、四貳四枚	貳七壹、貳〇〇株
拾株券(丙號)	壹貳、貳壹〇枚	壹貳貳、壹〇〇株

合計

壹九、七〇壹枚
六〇〇、〇〇〇株

二、當期中株券整理及分割並ニ併合ノ請求ニヨリ五拾株券四枚百株券六參枚ヲ回收シ左ノ通り新株券ヲ發行セリ

五拾株券 乙號	自第五四貳六號 至第五五五壹號	壹株ニ付金拾貳圓 五拾錢拂込濟	壹貳六枚
拾株券 丙號	自第壹貳貳壹號 至第壹貳貳參號	壹株ニ付金拾貳圓 五拾錢拂込濟	貳〇枚

第四、營業概況

昭和拾四年拾貳月拾參日伊太利フイアット會社ト當社間ニ技術其他ノ援助ニ關スル大綱ノ取極ヲナシ貳月初旬代表者ヲ伊太利ニ派遣爾來彼地ニ在リテ交渉ヲ繼續中ナリ

工場及飛行場敷地ハ京都府久世郡宇治町及大久保、佐山、御牧、小倉ノ各村地内ニ建設スルタメ土地ノ買收ヲ進メツ、アリシガ此程其大部分ヲ終了セルヲ以テ目下土木工事中ナリ

又本年三月少年工約百五拾名ヲ採用シ之レガ養成ヲ開始セリ

貸借對照表

貸方（負債之部）

株	金	參〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
未拂	金	六、五壹八・六五
預金	金	五壹貳・九〇

計

借方 (資産之部)

拂込未済株金

資産勘定未精算金

假拂金

創立費

装置及需用品

銀行預金、振替貯金及現金

当期損失金

計

參〇、〇〇七、〇參壹・五五

貳貳、五〇〇、〇〇〇・〇〇

壹、七參四、參貳九・貳貳

壹〇〇、貳六七・〇四

壹壹九、九八五・〇〇

壹參、五四八・五〇

五、五貳〇、五八七・參九

壹八、參壹四・四〇

參〇、〇〇七、〇參壹・五五

財産目録

財産目録ハ貸借對照表ノ資産ノ部ヨリ当期損失金ヲ控除シタルモノト同一ニ付省略ス

損益計算書

收入之部

收入利息

九八、壹〇參・貳四

雜收入

六四・壹五

計

九八、壹六七・參九

支出之部

諸稅及公課

參七、五〇〇・〇〇

報酬及給料

貳六、九參五・六貳

支拂利息

參、七貳五・貳五

諸雜費

四八、參貳〇・九貳

計

壹壹六、四八壹・七九

差

引

當期損失金

壹八、參壹四・四〇

損失金處分案

當 期 損 失 金

右損失金額ハ之ヲ後期へ繰越ス

右之通りニ候也

昭和拾五年七月九日

國際工業株式會社

取締役社長	津	田	信	吾
常務取締役	福	澤	大	四郎
常務取締役	澤	井	隆	信
取締役	小	林	一	三
取締役	太	田	新	吉
取締役	瀧	富	太	郎

壹八、參壹四・四〇

右監査ヲ遂ク候處相違無之候也

株主各位

取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役
平沼亮三	片岡安	杉道助	山下太郎	池貝杉二	寺田甚吉
松本烝治	菊本直次郎	監査役	監査役	監査役	監査役
名取和作	取和作	取和作	取和作	取和作	取和作



昭和拾五年六月參拾日現在

國際工業株式會社株主名簿

